【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成24年9月6日(2012.9.6)

【公開番号】特開2012-110056(P2012-110056A)
【公開日】平成24年6月7日(2012.6.7)
【年通号数】公開・登録公報2012-022
【出願番号】特願2012-46070(P2012-46070)
【国際特許分類】
*Ｈ０４Ｎ　7/173　(2011.01)*
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　7/173　６３０

【手続補正書】
【提出日】平成24年7月24日(2012.7.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
映像信号を出力する映像処理装置と、当該映像処理装置に接続される第１の外部機器及び第２の外部機器とを含む映像伝送システムであって、
前記第１の外部機器は、物理アドレス（０．０．０．０）を持ち、
前記映像処理装置は、
デジタルインタフェースを介した前記第１の外部機器との接続に用いる第１の端子と、
デジタルインタフェースを介した前記第２の外部機器との接続に用いる第２の端子と、を有し、
前記第１の外部機器との接続構成から決まる前記映像処理装置の第１の物理アドレスを取得し、
前記第２の外部機器との接続における前記映像処理装置の第２の物理アドレスを、前記第１の物理アドレスとは異なる（０．０．０．０）に設定し、
前記第１の外部機器との通信には前記第１の物理アドレスを用い、
前記第２の外部機器との通信には前記第２の物理アドレスを用い、
前記第１の端子のデジタルインタフェースの制御ラインと、前記第２の端子のデジタルインタフェースの制御ラインとが繋がっておらず、
前記第２の外部機器は、前記映像処理装置との接続構成から決まる物理アドレスを取得することを特徴とする映像伝送システム。
【請求項２】
映像信号を出力する映像処理装置と、当該映像処理装置に接続される第１の外部機器及び第２の外部機器とを含む映像伝送システムにおける物理アドレスの設定方法であって、
前記映像処理装置はデジタルインタフェースを介した前記第１の外部機器との接続に用いる第１の端子と、デジタルインタフェースを介した前記第２の外部機器との接続に用いる第２の端子と、を有し、
前記第１の外部機器の物理アドレスを（０．０．０．０）に設定し、
前記第１の外部機器との接続構成から決まる前記映像処理装置の第１の物理アドレスを取得し、
前記第２の外部機器との接続における前記映像処理装置の第２の物理アドレスを、前記第１の物理アドレスとは異なる（０．０．０．０）に設定し、

前記映像処理装置と前記第１の外部機器との通信には前記第１の物理アドレスを用い、

前記映像処理装置と前記第２の外部機器との通信には前記第２の物理アドレスを用い、
前記第１の端子のデジタルインタフェースの制御ラインと、前記第２の端子のデジタルインタフェースの制御ラインとが繋がっておらず、
前記第２の外部機器は、前記映像処理装置との接続構成から決まる物理アドレスを取得することを特徴とする物理アドレスの設定方法。